



ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を

ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

1963年3月23日創立 週報2447号

2013~2014年度
国際ロータリー会長
ロンD. バートン

第2730地区 鹿児島西ロータリークラブ

第2494回例会

3月は識字率向上月間

平成26年3月19日

- 例会場 〒892-0828 鹿児島市金生町3番1号 山形屋1号館7階 社交室 毎週水曜日 12:30~13:30
- 事務所 〒892-0828 鹿児島市金生町3番1号 山形屋1号館9階 ☎223-5902・FAX 223-7507

会長 長柄 英男
幹事 坂木 貞剛
会報委員長 上之園正幸

本日の主要
プログラム

第48回ロータリー賞贈呈式 元児童通学保護員 田中 信義様

- (1) ロータリーソング (手に手つないで) (2) 会長あいさつ (3) 会務報告
(4) 出席報告 (5) ニコニコBOX披露 (6) ロータリー賞贈呈式

会長挨拶 長柄 英男

鹿児島西ロータリークラブの創立

鹿児島西ロータリークラブは1963年(昭和38年)3月23日創立されました。昨年は染川会長、川畑幹事のもと古木実行委員長の指導で50周年記念行事が盛大に行われました。ここでもう一度創立の頃をふり返ってみたいと思います。

昭和38年は団塊の世代が高校生、中学生の頃で鹿児島県も鹿児島市も毎年人口が増え、都市の膨張が続いていました。市長は平瀬實武さん、人口約30万7千人、鹿児島市の年間予算は66億1,800万円でした。昭和39年10月には東京オリンピック開催が予定されており日本中が活気に溢れた時代だったと思います。

鹿児島には既に昭和27年に鹿児島RC、昭和33年に鹿児島南RCが設立されていました。37年7月に370地区の進藤誠一ガバナーから特別代表の依頼を受けた鹿児島RCの福田得志氏が特別代表として設立に尽力されたのでした。初代鹿児島西RCの会長になられた櫻美四郎氏は鹿児島RCの会員でありましたが、人選に努力されチャーターメンバーを集められたのでした。そしてかつて鹿児島RCのメンバーであった岩元健吉、土橋英夫両氏が加わり24名のチャーターメンバーで3月23日鶴鳴館において設立総会が開催されました。例会日は木曜日、例会場は鶴鳴館、年会費24,000円、入会金10,000円と記録されております。会長は櫻美四郎、幹事川村洋。チャーターはチャーター機などに使われる貸し切りなどと同じ言葉で、設立認可と言う意味がありチャーターメンバー、チャーターナイトなどと使われます。

6月27日には加盟承認の通知が国際ロータリーから届き第1年度は終了しましたが、加盟申請からわずか3ヶ月で承認されたことは士気を鼓舞したと想像され

る。いよいよチャーターナイト(加盟認証状伝達式)は38年11月20日午後1時30分から山形屋5階ホールで開催されました。式典には寺園勝志県知事の臨席をいただき、全国各地から320人の会員ならびに家族が出席したと記されています。進藤パストガバナーから桜美会長に認証状が伝達されたあと、嘉村平八ガバナー、遠藤パストガバナーなど多数の祝辞をいただきました。式典終了後、市内、磯公園、尚古集成館、山形屋大食堂での披露宴など各種の催しが行われました。

「超我の奉仕へ邁進」と題した挨拶の中で櫻美会長は、当クラブ会員一同は現RI会長の提唱する個人対個人、クラブ対クラブ、地域対地域の理解と友情を深め、世界人類の平和と福祉に寄与すべき大いなる義務と責任を自覚するものであります。さらに「超我の奉仕」を目標とし、「友情への探求」に発足し、「奉仕の探求」に発展し、さらに「指導力の探求」まで推進の覚悟であります。と格調高く謳い揚げられたのであります。

特別代表の福田得志氏は現プロバスクラブ会員、福田健夫君の父君、櫻美四郎初代会長は現会員の櫻美義明君の父君であります。

初年(1963)昭和38年3月~38年6月
(RI会長ターゲット) 奉仕の力となるよう 内部に火を燃やせ



会長
櫻美 四郎



幹事
川村 洋

◇前回の例会(3月12日)の報告

会 員 数	77 (70) 名
出 席 数	49 名
出 席 率	70.00 %

◇前々回の例会(2月26日)の訂正

出 席 率	57.75 %
訂 正 出 席 数	60 名
訂 正 出 席 率	84.51 %

第18回「新世代のためのロータリー会議」

日時：平成26年4月20日(日)

受付9:30 開会10:00～13:00

場所：みなみホール(鹿児島市与次郎1-9-33-4階
TEL 099-813-5003)

ホストクラブ：鹿児島東南ロータリークラブ

後援：日本赤十字社、FMかごしま

メインテーマ：「勇気を出そう！KIZUNA
BLOOD未来の安心を みんなの絆で」

趣意：「若い世代への献血意識の向上」である従来型の街頭の献血キャンペーンの応援ではなく、若者に絞った献血推進イベントを開催することによって、未来の血液不足を解消することを目的としています。

- 9:30 登録受付
- 10:00 開会挨拶
- 10:15 演奏会①
- 10:30 献血プレゼン
- 10:45 演奏会②
- 11:15 学生献血推進協議会表彰式
- 11:30 鹿児島大学アカペラサークル
- 12:30 ローターアクトプレゼン 献血プレゼン等
- 12:45 閉会式 講演
- 13:00 閉会

前回の例会記録(3月12日分)

〈プログラム〉

- クラブフォーラム(社会奉仕委員会) 平野委員長
- 「E-クラブについて」 深尾会員

ロータリーE-クラブ(Electronic Club)とは

ロータリーE-クラブは一般のクラブ(Traditional Club)とその活動に於いて異なることはありません。毎週例会を開き、奉仕プロジェクトを実施し、ロータリー財団を支援し、会員同士の親睦を深めます。ただ、その大きな違いは、ウェブサイト上で例会が開かれるため、会員がそれぞれに都合の良い曜日や時間に例会に参加できることです。例会時間の柔軟性は多忙なスケジュール、体の不自由、遠隔地といった理由で出席が困難な人にとって便利な選択肢となります。

また戦略計画に於けるクラブの多様化の一環として将来のロータリーを担う若年層(ロータリーファミリー)等を取り込むことにより会員基盤の強化とクラブの活性化を図ることに繋がります。

E-クラブの運営

例会に先立ちクラブの会長、幹事他各委員長がその週の伝達事項、協議事項を掲載しておき、例会期間中に会員が意見を書き込むのが一般的ですが、会員が、例会用コンテンツをアップロードし、会員がその話題でディスカッションしたり、スカイプを使って同時進行で顔の見えるコミュニケーションを楽しむことも可能です。会長挨拶をYou Tubeに動画で掲出しているクラブもあります。また地区大会や地区の催事に合わせて可能な限り現地でミーティングを開くことが推奨されています。

〈ビジター〉なし

〈会務報告〉

1. 例会終了後、定例理事会を開きます。



藤安 秀一君

先日のヒシク「ほればれ祭り」は、第10回にふさわしい3,000名を超す最高の来場者で成功裡に終了しました。ロータリアンもご夫妻で多数おいでいただきながらなかなかお相手できませんでした。大変失礼しました。しかし、仲間が来てくれることは心強いものです。皆様の好意と友情に感謝し、ニコニコいたします。ありがとうございました。

海江田 嗣人君

3月5日、賀寿の宴、二重にも祝っていただきありがとうございました。とてもうれしく感謝申し上げます。

平野 次秋君

3月15日改正のJRミニ時刻表を作製しましたのでどうぞご利用ください。

小計 5,000円 累計 309,000円

次週予告

3月26日(水) 12:30～ 山形屋
クラブ協議会(ペット報告)

市内RC例会プログラム

東RC	3月20日(木)	「セクハラ・パワハラについて」 社会保険労務士 福山 美佐子様	山形屋
北RC	3月20日(木)	クラブ協議会	インプラント 鹿児島
サウインド RC	3月20日(木)	会員卓話 福石 堅郎君、中村 聡君	東急イン
鹿RC	3月21日(金)	祝日のため休会	山形屋
中央RC	3月24日(月)	ペット報告 前迫 実君 会員卓話 米山記念奨学生報告	山形屋
東南RC	3月25日(火)	西南RCとの夜間合同例会に変更	サンロイヤル
城西RC	3月25日(火)	クラブ定款により休会	東急イン
南RC	3月26日(水)	観桜会のため東急インに変更	サンロイヤル
西南RC	3月26日(水)	東南RCとの合同例会のため 25日(火) サンロイヤルホテルに変更	ゆうづき